平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月9日

上場会社名　株式会社 イトーキ　　上場取引所　東 大
コード番号　7972　URL　http://www.itoki.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 松井　正
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長　(氏名) 森谷　仁昭　TEL 03-5543-1701

四半期報告書提出予定日　平成24年5月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	27,553	31.5	1,956	213.0	2,081	260.8	2,009	―
23年12月期第1四半期	20,945	△10.5	624	△44.7	576	△53.8	△173	―

(注)包括利益　24年12月期第1四半期　2,270百万円　(―%)　23年12月期第1四半期　△304百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	40.42	―
23年12月期第1四半期	△3.49	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第1四半期	92,845	36,979	37.7	704.94
23年12月期	87,222	34,963	37.8	662.72

(参考) 自己資本　24年12月期第1四半期　35,037百万円　23年12月期　32,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	―	0.00	―	5.00	5.00
24年12月期	―				
24年12月期(予想)		0.00	―	7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,100	24.5	3,200	114.1	3,200	73.9	2,700	272.6	54.32
通期	102,000	10.8	2,400	185.3	2,400	76.7	2,000	―	40.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	52,143,948 株	23年12月期	52,143,948 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	2,440,579 株	23年12月期	2,440,341 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	49,703,472 株	23年12月期1Q	49,704,902 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、引き続き欧州の債務危機に起因する世界経済の減速懸念や原油価格の上昇等の影響により、景気の先行き不透明感は残っているものの、円高の一服感及び東日本大震災からの復興需要への期待等が下支えとなり、緩やかながら景気持ち直しの動きが続きました。

当業界におきましても、企業の設備投資意欲がゆるやかな回復基調にある中、堅調に推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、「顧客第一主義」に基づき、新製品開発とオンリーワン製品の重点販売、ソリューション型営業を徹底して取り組み、着実に成果を上げてまいりました。

その結果、売上高は275億53百万円（前年同期比31.5％増）、営業利益は19億56百万円（前年同期比213.0％増）、経常利益は20億81百万円（前年同期比260.8％増）、四半期純利益は20億９百万円（前年同期は１億73百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

［オフィス関連事業］

この事業につきましては、今年度、首都圏の大型新築ビル完成を背景に、多様化するワークスタイルへの対応や地球環境に配慮した商品の提供など、ソリューション営業を積極的に展開し、移転、リニューアル需要の取り込みに注力しました。中でも、大型天板のフリーアドレスデスクと、チェアの新機種の販売の伸びが堅調であり、販売増に大きく貢献しました。

業績につきましては、売上高148億34百万円（前年同期比17.0％増）、営業利益15億21百万円（前年同期比149.1％増）となりました。

［設備機器関連事業］

この事業につきましては、各市場別に差別化した戦略商品の開発を行うとともに、他社との協業による商品・サービスの機能拡張に努め、販売拡大を図りました。中でも、研究施設機器事業につきましては、本年１月より、当社の当該事業を㈱ダルトンが継承する形での事業統合を行い、営業・販売体制の強化、顧客基盤、技術力やノウハウの蓄積等を進め、より積極的かつ効率的な事業展開を図りました。

業績につきましては、売上高115億77百万円（前年同期比65.8％増）、営業利益３億59百万円（前年同期は27百万円の営業損失）となりました。

［その他］

この事業につきましては、学習家具分野の季節性の薄まりや、大型家具量販店等との競争激化等がある中、生活スタイルやお子様の個性に合わせて選べる商品を開発・投入し、販売拡大に努めました。

業績につきましては、売上高11億41百万円（前年同期比11.1％減）、営業利益75百万円（前年同期比79.4％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて56億22百万円増加し、928億45百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が27億42百万円、現金及び預金が12億50百万円、仕掛品が10億56百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて36億７百万円増加し、558億66百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が31億51百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて20億15百万円増加し、369億79百万円となりました。これは主に、利益剰余金が17億60百万円、その他有価証券評価差額金が３億25百万円それぞれ増加したことによるものです。また、自己資本比率は前連結会計年度末から0.1ポイント低下し37.7％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、平成24年2月15日に公表いたしました業績予想数値から変更はございません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,741	11,992
受取手形及び売掛金	27,498	30,241
有価証券	672	871
商品及び製品	3,231	3,829
仕掛品	1,705	2,761
原材料及び貯蔵品	1,326	1,554
その他	1,586	1,639
貸倒引当金	△327	△338
流動資産合計	46,435	52,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,670	13,515
土地	10,205	10,205
その他（純額）	4,557	4,207
有形固定資産合計	28,433	27,927
無形固定資産		
のれん	17	14
その他	778	738
無形固定資産合計	795	753
投資その他の資産		
投資有価証券	5,224	5,088
その他	7,596	7,794
貸倒引当金	△862	△870
投資損失引当金	△400	△400
投資その他の資産合計	11,557	11,612
固定資産合計	40,787	40,293
資産合計	87,222	92,845

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,560	23,711
短期借入金	11,161	10,542
未払法人税等	361	156
賞与引当金	297	513
受注損失引当金	85	12
違約金損失引当金	127	127
製品保証引当金	23	24
その他	5,172	6,033
流動負債合計	37,788	41,121
固定負債		
長期借入金	3,630	3,566
退職給付引当金	5,903	6,001
役員退職慰労引当金	158	165
製品自主回収関連損失引当金	266	265
負ののれん	11	8
その他	4,499	4,736
固定負債合計	14,469	14,744
負債合計	52,258	55,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,277	5,277
資本剰余金	13,020	13,020
利益剰余金	16,066	17,826
自己株式	△1,177	△1,177
株主資本合計	33,187	34,947
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△95	230
為替換算調整勘定	△152	△140
その他の包括利益累計額合計	△247	89
少数株主持分	2,024	1,941
純資産合計	34,963	36,979
負債純資産合計	87,222	92,845

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	20,945	27,553
売上原価	13,466	17,486
売上総利益	7,479	10,066
販売費及び一般管理費	6,854	8,110
営業利益	624	1,956
営業外収益		
受取利息	18	17
受取配当金	5	29
負ののれん償却額	2	2
受取賃貸料	67	67
受取保険金	30	52
その他	62	70
営業外収益合計	187	239
営業外費用		
支払利息	42	48
持分法による投資損失	136	－
減価償却費	18	17
その他	38	46
営業外費用合計	235	113
経常利益	576	2,081
特別利益		
保険解約返戻金	－	55
貸倒引当金戻入額	53	－
その他	4	7
特別利益合計	58	62
特別損失		
固定資産除却損	12	18
投資有価証券評価損	188	23
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	201	－
災害による損失	300	－
特別退職金	－	35
その他	21	14
特別損失合計	723	92
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△88	2,052
法人税、住民税及び事業税	121	161
法人税等調整額	△28	△38
法人税等合計	92	123
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△181	1,928
少数株主損失（△）	△7	△80
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△173	2,009

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△181	1,928
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△113	329
為替換算調整勘定	△10	11
持分法適用会社に対する持分相当額	0	－
その他の包括利益合計	△123	341
四半期包括利益	△304	2,270
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△298	2,346
少数株主に係る四半期包括利益	△5	△76

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自 平成23年１月１日　至 平成23年３月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	オフィス関連事業	設備機器関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,680	6,980	19,661	1,283	20,945	－	20,945
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	3	5	3	9	△9	－
計	12,682	6,983	19,666	1,287	20,954	△9	20,945
セグメント利益又は損失（△）	610	△27	582	42	624	－	624

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用家具事業及び保守サービス事業等を含んでおります。
２．セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自 平成24年１月１日　至 平成24年３月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	オフィス関連事業	設備機器関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,834	11,577	26,412	1,141	27,553	－	27,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	6	8	－	8	△8	－
計	14,837	11,583	26,420	1,141	27,561	△8	27,553
セグメント利益	1,521	359	1,880	75	1,956	－	1,956

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用家具事業及び保守サービス事業等を含んでおります。
２．セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）重要な後発事象
該当事項はありません。